



# けや中だより

第9号

令和5年11月30日(木)

三田市立けやき台中学校

## 来年へつながる2年・校外学習

修学旅行・体育大会・文化祭とすばらしい活躍をした3年生に続けとばかりに、2年生が京都への校外学習を実施しました。

天気予報は大雨の予報で気持ちはゲンナリ。それでも2年生は元気一杯、各クラスのリーダーが中心となってみんなを動かし、体育館での出発式では、スローガンや目的など学年全体の意思統一を図りました。しかし、京都へ向かう道中も、バスの窓には強い雨が打ち付けていました。

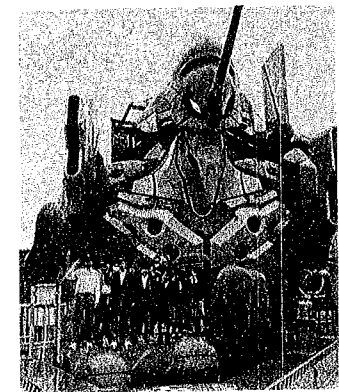
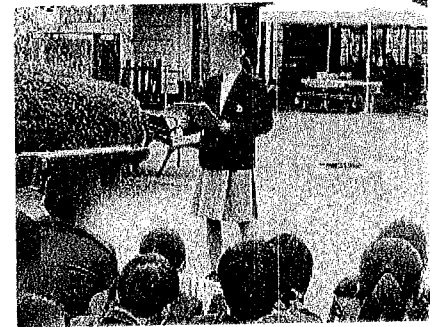
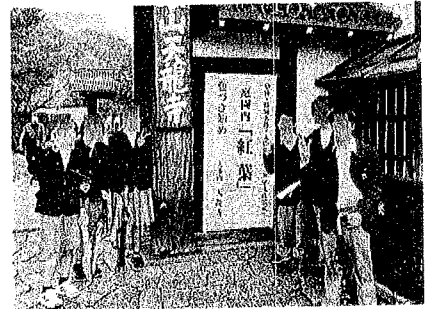
ところが、京都・嵐山について班別活動が始まるやいなや、少しずつ雨が上がり、傘がなくても歩ける天気になったではありませんか！まさに「念ずれば通じる」、2年生の思いが空に乗り移ったのかもしれませんが。

紅葉の見ごろには少し早い時期ではありましたが、嵐山はたくさんの観光客・修学旅行客です。どの班も、事前に調べて計画を立て、名所を巡りましたが、初めての場所に行けば、計画通りにはいかないもの。「道を間違えて、反対側に行っていました」と、時間を取り戻そうとして足早に動く班もありました。

さすがと感心させられたのが、太秦映画村で班活動をする前の全体ミーティング。実行委員長から、午前中の活動の総括があったのです。「少し集合時間に遅れた班があった。もう一度時間を意識しよう」「返事はしっかりとしよう」などアピールがあったのです。『間違えたら直す、課題があれば改善する』これって素晴らしい力だと思うのです。そして、それを学年全体で共有し、同じ方向へ向かっていける。

スローガン「Deepen friendship! ~深めよう2年の絆~」を心に刻み、時間ときまりを守って行動しました。体験の中で学び、改善すべきことを見つけ、糧にすることができました。秋の深まりと共に、きっと2年生の絆も深まっていることでしょう。

そしてその絆は、もうそこまで来ている来年の修学旅行へつながり、けやき台中学校のリーダーとしての存在感になっていきます。期待でいっぱい校外学習でした。



## 素直さは力になる

保健室の前に、“学校保健ニュース”がはってあるのを読んだことがありますか？

何年か前の“ニュース”で出会ったのが『素直さは力になる』という記事。『素直さ』とはどういうことか、『素直』にやってみる大切さが書かれていました。

この記事から、私はある生徒を思い出します。私がバレエ部の顧問をしていた時の話です。

新入生のAさんは、運動が得意ではなかったのですが、1年生の4月にバレエ部に入部しました。しかし、入部当初からちよくちよく練習を休むことがあり、気になっていた生徒の一人でした。7月になって3年生が引退し、新チームとして初めての練習の日、Aさんは連絡もなく突然練習を休んだのです。翌日、私はAさんに尋ねます。

私：大切な初めての練習の日。なぜ連絡もなく休んだの？

A：……練習がきつくなると思って……嫌でした。サボりました、ごめんなさい。

3年生が抜け、自分がプレーする機会が増えてしんどくなる。それが嫌で休みました、と言うのです。でも、自分の気持ちをこんなに正直に話すAさんに、私は少し安心したのを覚えています。そしてこの日以来、Aさんは一度も練習を休むことはありませんでした。

1年後、Aさんが2年生になり新チーム結成。部員が7人だったので、Aさんも試合に出ること

になります。Aさんは、先輩や先生のアドバイスを素直に聞き、自分のポジションの役目を果たそうと努力してレギュラーとなります。そんなチームは少しずつ力をつけ、Aさんが3年生となった夏の総体では、県大会をめざすまでに力をつけていました。

ところがAさんは、丹有大会の3週間前の練習中にケガ。左足を負傷して試合に出られなくなりました。

迎えた丹有大会の準決勝。あと1つ勝つと県大会なのですが、レギュラーを1人欠くチームはさすがに劣勢で意気消沈。すると第2セットの中盤、なぜかコートの中の6人の選手がベンチの私の方を見るのです。どうやら、Aさんを試合に出せとのこと。ピンチサーバーとしてAさんを投入すると、チームは元気を取り戻します。Aさんのサーブが見事に決まり5連続ポイントでみんな大盛り上がり。

結局、試合には負けて県

日	曜	学校行事 【下校：17時】	関連行事	給食	教育相談
1	金	3年マナーアップ講座 専門委員会	学校運営協議会 年末交通事故防止運動	123	
2	土	県新人柔道大会			
3	日	県新人柔道大会			
4	月	生徒会選挙選挙運動開始 生徒集会 NO部	人権週間～12/10	123	
5	火			123	KS
6	水		PTA本部役員会	123	SC
7	木	NO部		123	KS SSW
8	金	生徒会選挙・立会演説会	定時退勤日	123	
9	土				
10	日		サッカー県新人会場		
11	月			123	
12	火			123	KS
13	水	3年マネー講座	PTA運営委員会	123	SC
14	木	個人懇談（3年） NO部	定時退勤日 青少協	123	KS SSW
15	金	個人懇談		123	
16	土				
17	日		三田マスターズマラソン		
18	月	個人懇談		123	
19	火	個人懇談		123	KS
20	水	個人懇談		123	SC
21	木	個人懇談 NO部	定時退勤日	123	KS SSW
22	金	大掃除・給食最終日		123	
23	土	県新人バスケットボール大会			
24	日	県新人バスケットボール大会			
25	月	終業式 部活動14時～			KS
26	火	冬季休業 県新人バスケットボール大会	冬季休業中の下校は、6時45分		
27	水	県新人卓球大会			
28	木	仕事納め			
29	金	年末年始休業日			
30	土	年末年始休業日			
31	日	年末年始休業日			

大会出場を逃しましたが、7人は精一杯の大会を終えました。

Aさんは『素直』に自分の非を認め、謝り、自分が感じていたことを話しました。その思いはとも潔く、だからこそ自分に向き合い、『素直』に練習に取り組むことができたのでしょう。『素直』だったことで新しい気持ちでスタートが切れたのだと思います。また他の部員も、『素直』に反省したAさんを責めることなく認め、一緒に努力して、チームとして力をつけ成長しました。

『素直さ』は人を成長させる力になります。『素直』な人と一緒にいると、周りにいる人も成長できると思います。いつまでも、『素直』な自分でいたいと思います。